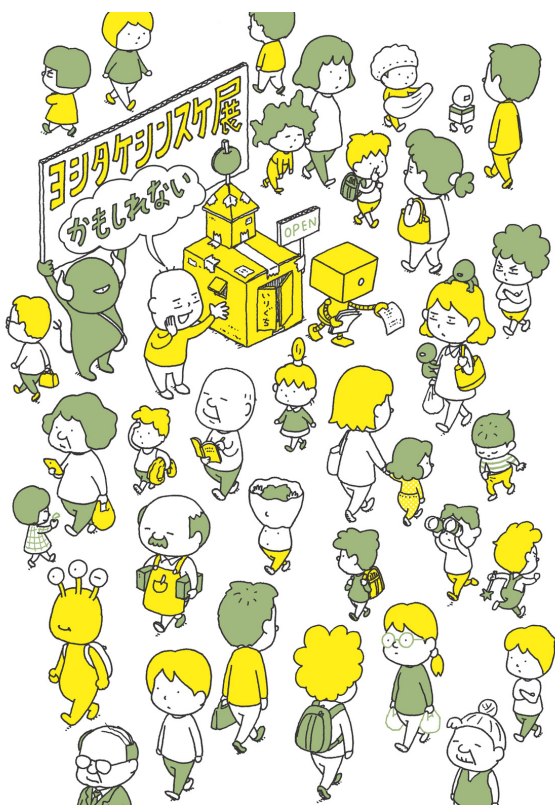


# 絵本作家・ヨシタケシンスケ氏 初の大規模展覧会 ヨシタケシンスケ展かもしれない

## プレス内覧会のご案内



展覧会メインビジュアル  
©Shinsuke Yoshitake  
広報画像No.1

絵本作家としてのデビュー作『りんごかもしれない』（2013年、ブロンズ新社）以降、子どもから大人まで大ブームを巻き起こしているヨシタケシンスケ。

頭のなかに広がる果てしない妄想やアイデア、クスッと笑えるひとのクセやしぐさ、世界の真理をつくようなものの見方を細いペン先で描き続け、多くの人々をひきつけています。ヨシタケさんは絵本を出版する以前から、イラストレーター、造形作家としても活躍してきました。作家初の大規模個展となる本展は、2022年4月より全国を巡回しています。発想の源である小さなスケッチや絵本原画、本展のためにヨシタケさんが考案した立体物や愛蔵のコレクションなど約400点以上を展示し、作家の「頭のなか」をのぞくことができます。発想の豊かさに支えられたヨシタケさんの「かもしれない」展示空間を、ぜひご体感ください。

## プレス内覧会（事前申し込み制）

日時 2026年9月25日（金） 午後2時～午後5時（予定）

会場 東北福祉大学ギャラリーミニモリ （仙台市宮城野区榴岡2-5-26）

申込先 河北新報社 事業部（022-211-1332／✉[events@po.kahoku.co.jp](mailto:events@po.kahoku.co.jp)）

● **展覧会名** ヨシタケシンスケ展かもしれない

● **会 期** 2026年9月26日（土）～11月8日（日） ＊会期中無休

● **開館時間** 午前10時～午後5時 ＊入館は閉館の30分前まで

● **会 場** 東北福祉大学ギャラリーミニモリ （東北福祉大学仙台駅東口キャンパス）  
〔宮城県仙台市宮城野区榴岡2-5-26〕

● **入 館 料** 一 般 1,400円（1,200円）  
中高生 1,200円（1,100円）  
小学生 800円（600円）  
※（ ）内は前売り料金 ※価格はすべて税込 ※障害者手帳等の提示につき介助者1名は入場無料  
※未就学児は18歳以上の保護者同伴のうえ入場無料

● **プレイガイド**

- ・ローソンチケット（Lコード：21394）
- ・セブンチケット（セブンコード：116-174）
- ・会場窓口（当日券のみ） ＊決済は現金のみ

● **公式サイト** <https://yoshitake-ten.exhibit.jp/#miyagi>

● **主 催** 河北新報社、仙台放送、朝日新聞社、白泉社

● **協 力** アリス館、KADOKAWA、集英社、PHP研究所、ブロンズ新社、ポプラ社

● **特別協力** 仙台市、東北福祉大学

● **お問合せ** 河北新報社 事業部 022-211-1332（平日10時～17時）

## 内覧会スケジュールについて

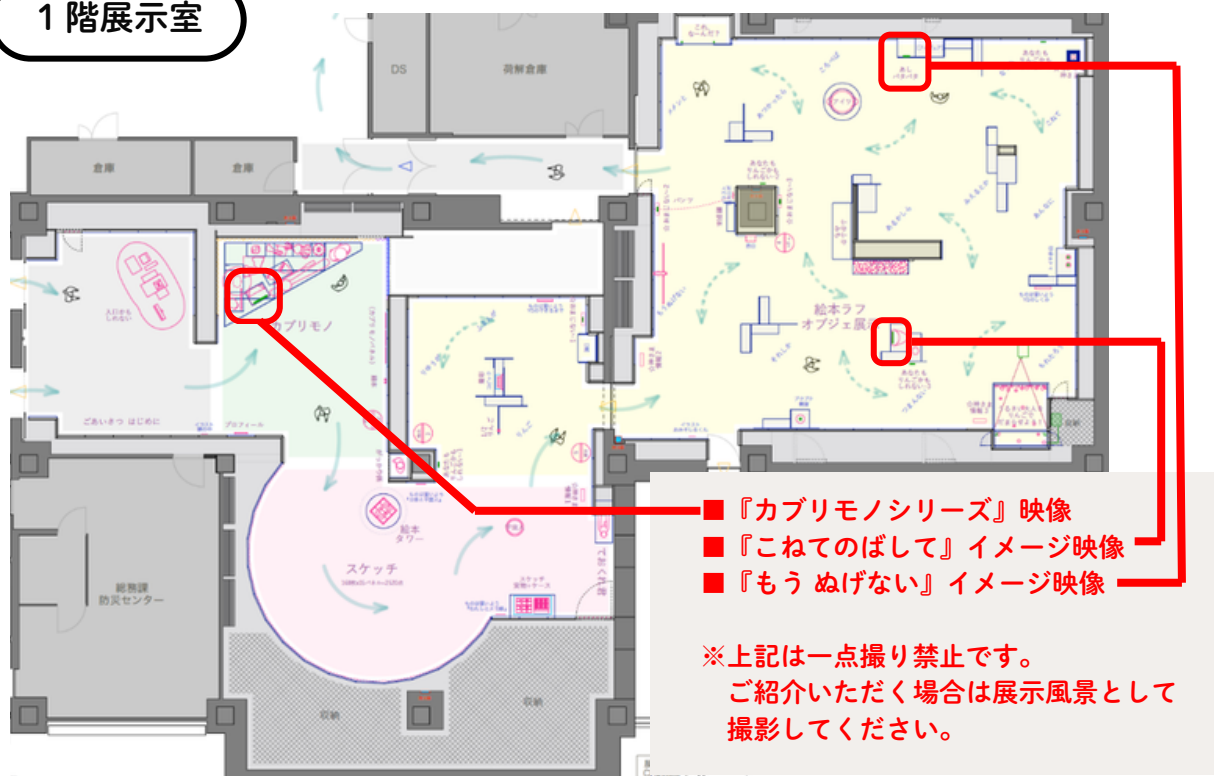
| 時間     | 内容                                                        |
|--------|-----------------------------------------------------------|
| 13：30  | プレス受付開始                                                   |
| 14：00  | 内覧会オープン                                                   |
| 14：20  | ギャラリートーク開始<br>( ヨシタケさんによるスピーチや見どころ紹介<br>各媒体からの質問応答などを想定 ) |
| 14：50  | ギャラリートーク終了                                                |
| ～17：00 | プレス内覧会終了                                                  |

## 内覧会の注意事項について(1) 撮影や掲載、運営に関するお願い

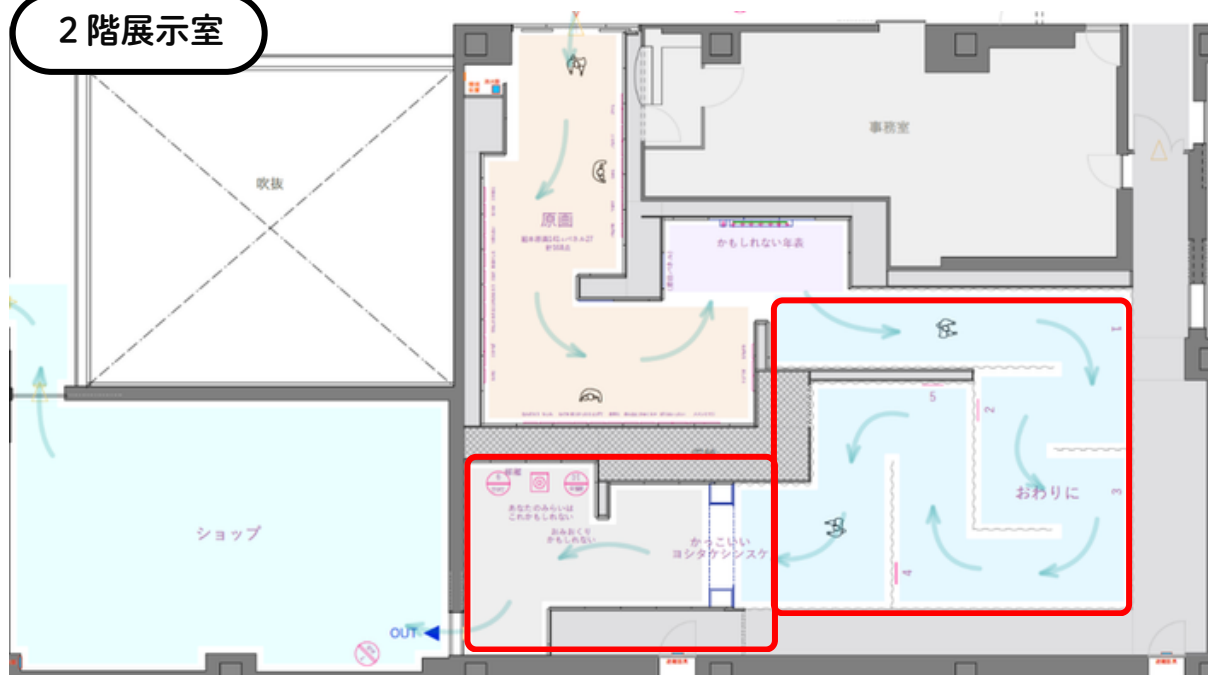
- 展示室内では三脚・脚立、電源、照明、フラッシュ等の使用はできません。
  - 撮影した画像・映像を使用いただく際は、作品の著作権表示としてすぐそばに、コピーライト表記をご記載ください。  
©Shinsuke Yoshitake
  - 撮影した画像・映像および録音は、会期後および本展覧会を紹介する目的以外での転用・二次使用はできません。
  - 映像展示の撮影は原則NGです。ただし展示風景として映り込むのは問題ありません。
  - 会場内には一部、撮影禁止のコーナーがございます。(次ページ参照)
  - 撮影した展示作品の写真をトリミングしたり、展示作品の写真上に文字を載せることはできません。
- ☐内覧会当日は展示のほか物販会場へもにご入場いただけますが、SHOPとして営業はしておりませんのでご注意ください。

内覧会の注意事項について(2) 撮影禁止場所

1 階展示室



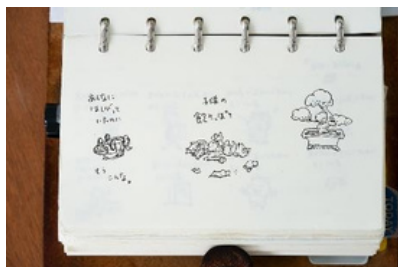
2 階展示室



かもしれない年表の後の白い布からショップの前までは撮影禁止です。

## ■発想の源を探るスケッチ約2,500枚を大公開

ヨシタケさんが絵本作家デビュー以前から、日々描きためてきたスケッチの数々。小さな手帳の中に、ヨシタケさんの発想の源ともいえる、果てしない妄想やアイデア、そして世界の見方がつまっています。本展では、1万枚を超える膨大なスケッチの中から約2,500枚を複製し一挙に公開。過去最大規模で、ヨシタケさんの「頭のなか」をご覧ください。



愛用の手帳（『あんなに あんなに』スケッチ）撮影：野澤亘伸 ©Shinsuke Yoshitake  
広報画像（左=No.11）（右=No.12）



『あんなに あんなに』ポプラ社  
2021年 ©Shinsuke Yoshitake  
広報画像No.17

## ■絵本の世界を体感できる仕掛けが盛り沢山

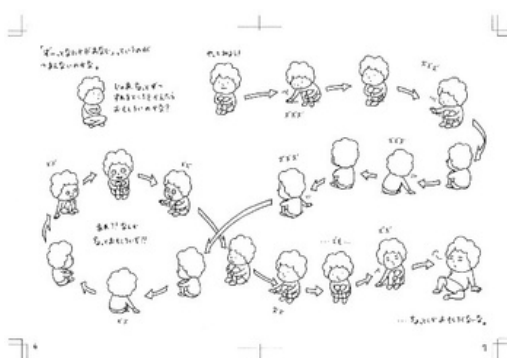
デビュー作『りんごかもしれない』をはじめ、『つまんないつまんない』（白泉社、2017年）『なつみはなんにでもなれる』（PHP研究所、2016年）など約30作の人気絵本から、原画や構想段階のアイデアスケッチなどを多数紹介します。

ヨシタケさんのアイデアから生まれた、作品の世界に入り込んだような体験展示もご用意。

大人も子どもも体と心を動かして楽しめます。



『つまんないつまんない』白泉社 2017年  
©Shinsuke Yoshitake  
広報画像No.16



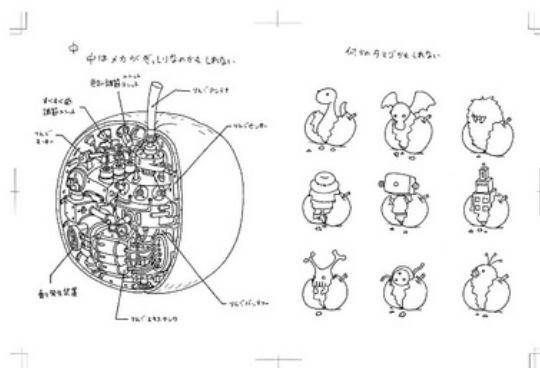
『つまんないつまんない』原画  
©Shinsuke Yoshitake  
広報画像No.7



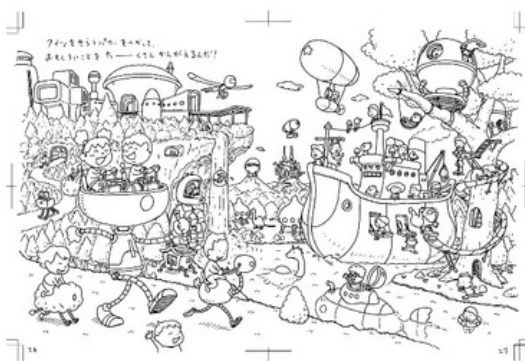
『なつみはなんにでもなれる』PHP研究所  
2016年 ©Shinsuke Yoshitake  
広報画像No.15



『なつみはなんにでもなれる』  
アイデアスケッチ  
©Shinsuke Yoshitake  
広報画像No.10



『りんごかもしれない』原画  
©Shinsuke Yoshitake  
[広報画像No.5](#)



『ころべばいいのに』原画  
©Shinsuke Yoshitake  
[広報画像No.9](#)



『もうぬげない』原画  
©Shinsuke Yoshitake  
[広報画像No.6](#)



『おしっこちょっぴりもれたろう』原画  
©Shinsuke Yoshitake  
[広報画像No.8](#)

## ■出品数400点以上！ヨシタケシンスケの謎を解き明かそう

絵本を出版する以前から、イラストレーターや造形作家として活躍してきたヨシタケさん。その独自の発想がどこからやってくるのか、学生時代の立体作品や、アトリエに保管されていた貴重な私物コレクションから、インスピレーションの源を探ります。



《ぶくぶく観音》  
撮影：加藤新作  
©Shinsuke Yoshitake  
[広報画像No.4](#)



カブリモノシリーズ《ACcess100》  
撮影：三橋純  
©Shinsuke Yoshitake  
[広報画像No.3](#)

## ■プロフィール

### ヨシタケシンスケ

1973年神奈川県生まれ。筑波大学大学院芸術研究科総合造形コース修了。  
2013年に初の絵本『りんごかもしれない』（ブロンズ新社）を出版。  
これまで『りんごかもしれない』『もうぬげない』（ブロンズ新社）  
『りゆうがあります』『なつみはなんにでもなれる』『おしっこちょっぴり  
もれたろう』（PHP研究所）『あつかったらぬげばいい』（白泉社）  
『あんなにあんなに』（ポプラ社）で7度にわたりMOE絵本屋さん大賞  
第1位に輝く。『りんごかもしれない』で、第61回産経児童出版文化賞  
美術賞、『つまんないつまんない』（白泉社）の英語版『The Boring Book』  
で、2019年ニューヨーク・タイムズ最優秀絵本賞受賞。



撮影／黒澤義教  
広報画像No.13

## ■図録・グッズ

### 『ヨシタケシンスケ展かもしれない 公式図録 こっちだったかもしれない』

展覧会公式図録は、ヨシタケシンスケ自身が描き下ろしたコンテンツを豊富に収録。絵本のためのラフやアイデア、  
絵本原画をはじめ、展覧会のために描いた未公開スケッチを1000点以上収録。さらに、展覧会オリジナルグッズを  
自ら考案したスケッチは170点以上に。展覧会の裏話を含む5500字インタビューや、絵本作家デビューから10年の軌跡  
をたどる専門家による絵本論も必読です。

定価 2,970 円（本体 2,700 円＋税）  
B6判変型（W117×H163×D42mm）496ページ  
アートディレクション／大島依提亜 撮影／加藤新作 発行／白泉社  
©Shinsuke Yoshitake



『ヨシタケシンスケ展かもしれない 公式図録  
こっちだったかもしれない』  
定価2,970円（本体2,700円＋税）  
©Shinsuke Yoshitake  
広報画像No.18

### ●展覧会オリジナルグッズを多数取り揃えております。



「アイツ」のぬいぐるみ  
Lサイズ4,950円（税込）

広報画像No.19



ミニトート  
各種 3,300円（税込）

広報画像No.20



甘いもので頭がいっぱい 巾着（ラムネ入り）  
各種 1,650円（税込）

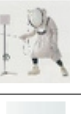
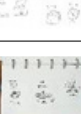
広報画像No.21

\*ミュージアムショップにてお取り扱いしております。\*写真と実物では色・デザイン・素材感が異なる場合がございます。  
あらかじめご了承ください。\*購入制限をさせていただく場合がございます。数量に限りのあるものもございますので、  
品切れの際にはご容赦ください。

## ■ 広報画像

- ・ このページに掲載された作品は、本展覧会の広報目的の場合にのみ掲載可能です。
- ・ 画像のトリミング・文字のせはお控えください。
- ・ 図版には以下のキャプション及びクレジットを明記してください。
- ・ 画像提供ご希望の際には、下記連絡先までご一報ください。

【連絡先】 河北新報社 事業部 ([events@po.kahoku.co.jp](mailto:events@po.kahoku.co.jp))

| No.         | 画像                                                                                  | キャプション                            | 備考                                                            | クレジット               |              |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------|---------------------|--------------|
| 画像No.<br>1  |    | 展覧会メインビジュアル                       | 枠線追加OK。                                                       | ©Shinsuke Yoshitake | 展覧会のための描き下ろし |
| 画像No.<br>2  |   | 「ヨシタケシンスケ展かもしれない」のイメージ            |                                                               | ©Shinsuke Yoshitake | 展覧会のための描き下ろし |
| 画像No.<br>3  |  | カプリモノシリーズ《ACcess100》<br>撮影：三橋純    |                                                               | ©Shinsuke Yoshitake | 学生時代の作品      |
| 画像No.<br>4  |  | 《ぶくぶく観音》<br>撮影：加藤新作               |                                                               | ©Shinsuke Yoshitake | 学生時代の作品      |
| 画像No.<br>5  |  | 『りんごかもしれない』原画                     | 片面での掲載OK。<br>片面のキャプションは『りんごかもしれない』原画（部分）。両面の場合はトンボとノンブルまで入れる。 | ©Shinsuke Yoshitake | 原画           |
| 画像No.<br>6  |  | 『もう ぬげない』原画                       | もう（半角アキ）ぬげない<br>トンボとノンブルまで入れる。                                | ©Shinsuke Yoshitake | 原画           |
| 画像No.<br>7  |  | 『つまんないつまんない』原画                    | つまんない（半角アキ）つまんない<br>トンボとノンブルまで入れる。                            | ©Shinsuke Yoshitake | 原画           |
| 画像No.<br>8  |  | 『おしっこちょっぴりもれたろう』原画                | トンボとノンブルまで入れる。                                                | ©Shinsuke Yoshitake | 原画           |
| 画像No.<br>9  |  | 『ころべばいいのに』原画                      | トンボとノンブルまで入れる。                                                | ©Shinsuke Yoshitake | 原画           |
| 画像No.<br>10 |  | 『なつみはなんにでもなれる』アイデアスケッチ            | 枠線追加OK。紙色を数いてもOK。                                             | ©Shinsuke Yoshitake | アイデアスケッチ     |
| 画像No.<br>11 |  | 愛用の手帳（『あんなに あんなに』スケッチ）<br>撮影：野澤亘伸 | あんなに（半角アキ）あんなに                                                | ©Shinsuke Yoshitake | 6 穴スケッチ      |
| 画像No.<br>12 |  | 愛用の手帳（『あんなに あんなに』スケッチ）<br>撮影：野澤亘伸 | あんなに（半角アキ）あんなに                                                | ©Shinsuke Yoshitake | 6 穴スケッチ      |

| No.         | 画像                                                                                  | キャプション                                                         | 備考             | クレジット               | 種類       |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|----------------|---------------------|----------|
| 画像No.<br>13 |    | 撮影／黒澤義教                                                        |                |                     | プロフィール写真 |
| 画像No.<br>14 |    | 『りんごかもしれない』ブロンズ新社 2013年                                        |                | ©Shinsuke Yoshitake | 書影       |
| 画像No.<br>15 |    | 『なつみはなんにでもなれる』PHP研究所 2016年                                     | PHP（＝大文字）      | ©Shinsuke Yoshitake | 書影       |
| 画像No.<br>16 |    | 『つまないつまない』白泉社 2017年                                            | つまない（半角アキ）つまない | ©Shinsuke Yoshitake | 書影       |
| 画像No.<br>17 |    | 『あんなに あんなに』ポプラ社 2021年                                          | あんなに（半角アキ）あんなに | ©Shinsuke Yoshitake | 書影       |
| 画像No.<br>18 |   | 『ヨシタケシンスケ展かもしれない 公式図録<br>こっちだったかもしれない』<br>定価2,970円（本体2,700円＋税） |                | ©Shinsuke Yoshitake | 書影       |
| 画像No.<br>19 |  | 「アイツ」のぬいぐるみ<br>Lサイズ 4,950円（税込）                                 |                |                     | グッズ      |
| 画像No.<br>20 |  | ミニトート<br>各種 3,300円（税込）                                         |                |                     | グッズ      |
| 画像No.<br>21 |  | 甘いもので頭がいっぱい 巾着（ラムネ入り）<br>各種 1,650円（税込）                         |                |                     | グッズ      |

●東京会場写真

|             | 画像                                                                                  | キャプション                    | 備考                             | クレジット | 種類 |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|--------------------------------|-------|----|
| 画像No.<br>22 |  | ※写真は東京会場のようすです<br>撮影：黒澤義教 | 東京会場・撮影者に関する、左記すべてのキャプションを入れる。 |       |    |
| 画像No.<br>23 |  | ※写真は東京会場のようすです<br>撮影：黒澤義教 | 東京会場・撮影者に関する、左記すべてのキャプションを入れる。 |       |    |
| 画像No.<br>24 |  | ※写真は東京会場のようすです<br>撮影：黒澤義教 | 東京会場・撮影者に関する、左記すべてのキャプションを入れる。 |       |    |

## ■ 展覧会紹介文

### ① フルバージョン

ヨシタケシンスケ 初の大規模展覧会開催！

絵本作家としてのデビュー作『りんごかもしれない』（ブロンズ新社、2013 年）以降、子どもから大人まで大ブームを巻き起こしているヨシタケシンスケ。

頭のなかに広がる果てしない妄想やアイデア、クスッと笑えるひとのクセやしぐさ、世界の真理をつくようなものの見方を細いペン先で描き続け、多くの人々をひきつけています。

ヨシタケさんは絵本を出版する以前から、イラストレーター、造形作家としても活躍してきました。作家初の大規模個展となる本展は2022年4月より全国を巡回しています。発想の源である小さなスケッチや絵本原画、本展のためにヨシタケさんが考案した立体物や愛蔵のコレクションなど約400点以上を展示し、作家の「頭のなか」をのぞくことができます。発想の豊かさに支えられたヨシタケさんの「かもしれない」展示空間を、ぜひご体感ください。

### ②

絵本作家としてのデビュー作『りんごかもしれない』（ブロンズ新社、2013 年）以降、大ブームを巻き起こしているヨシタケシンスケ。頭のなかに広がるアイデアや、クスッと笑えるひとのクセやしぐさなどを描き続け、人々をひきつけています。

作家初の大規模個展となる本展は、2022年4月より全国を巡回しています。発想の源であるスケッチや絵本原画、本展のためにヨシタケさんが考案した立体物など約400点以上を展示し、作家の「頭のなか」をのぞくことができます。発想の豊かさに支えられた展示空間を、ぜひご体感ください。

### ③

頭のなかに広がるアイデアや、クスッと笑えるひとのクセやしぐさなどを描き続け、人々をひきつけている絵本作家ヨシタケシンスケ。作家初の大規模個展となる本展は2022年4月より全国を巡回しています。発想の源であるスケッチや絵本原画など約400点以上を展示します。

## ■ 本内覧会ならびに展覧会に関する問い合わせ

河北新報社 事業部

TEL：022-211-1332／✉ [events@po.kahoku.co.jp](mailto:events@po.kahoku.co.jp)